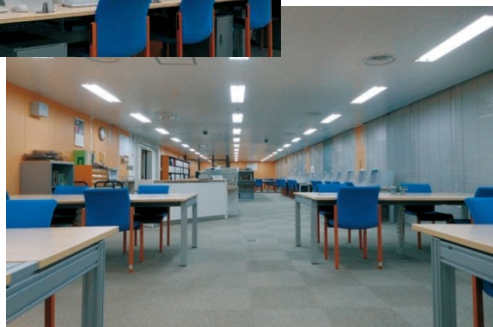
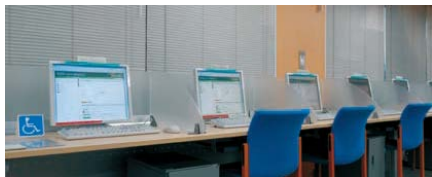


③文書の利用



○閲覧

本館・分館において閲覧室を設置。
デジタルカメラ等による撮影を可能にしており、
年間約4,500人が約69,000冊を利用(平成25年度)。
レファレンスは年間約2,200件に対応(平成25年度)。

○展示・見学会

本館・分館の展示スペースで展示会を実施。
平成25年度の展示には、約28,000人が観覧。

そのうち、春の特別展は約6,500人
秋の特別展は約9,200人

この他、小中高生向け、一般向けの見学会も実施。



○最近の取組

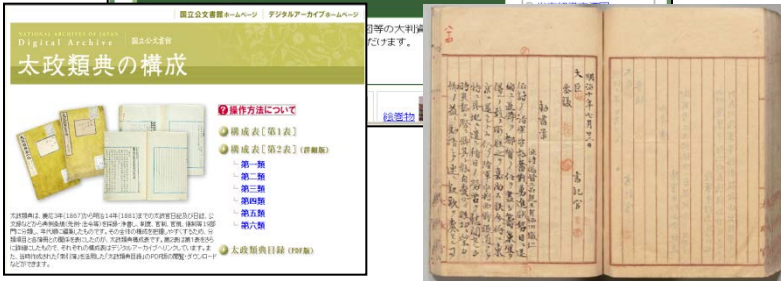
本館展示スペースのリニューアル(再オープンは平成26年度から)
国立公文書館ツITTERの開始
本館での憲法関連や中高生向けの展示等を開始(予定)
本館見学コースの整備(予定)

④インターネットの活用

○国立公文書館デジタルアーカイブ



- ・ 2005年4月よりサービス開始。
- ・ 国立公文書館所蔵資料すべての目録をデータベース化し、検索可能に。
- ・ 目録と連動し、デジタル画像約1,600万画像のほか、電子公文書について、インターネット上で閲覧可能。
- ・ デジタル化率は9.4%(平成25年度)。
- ・ アクセス数は年間約27万件(平成25年度)。
- ・ 他のアーカイブズ、地方公共団体の公文書館等との情報ネットワークの形成、連携。



○各種コンテンツ(デジタル展示・今月のアーカイブズ等)



- ・ デジタルコンテンツ化された展示や月替わりのピックアップ、年表から関係する公文書等にアクセスできるコンテンツをウェブで提供。